

City Cast NEWS

Fukushima

～楽しむ、変わる、福島を変える～

第3号

2020年6月26日(金)

発行元：福島県オリンピック・
パラリンピック推進室

あづま球場の会場カラーをご存知ですか？



福島県オリンピック・パラリンピック推進室で
ボランティアの研修やイベントなどの企画・
運営をしています！

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、競技会場ごとに会場カラーがあります。

野球・ソフトボール競技が開催される福島あづま球場の会場カラーは、都市ボランティアユニフォームと同じ「藍色」です。

「藍色」は、日本人に広く親しまれてきた色であり、大会エンブレムにも使用されていて、東京2020大会を表す上で、非常に重要な色です。

同じく野球・ソフトボール競技が開催される横浜スタジアムも同じ「藍色」が会場カラーとなっています。

東京2020大会の装飾カラーには日本伝統の5色が使われています。大会が開催されるすべての会場において、右の5色の中から会場カラーが選ばれています。

■コアグラフィックスの発表について(大会組織委員会ホームページ)

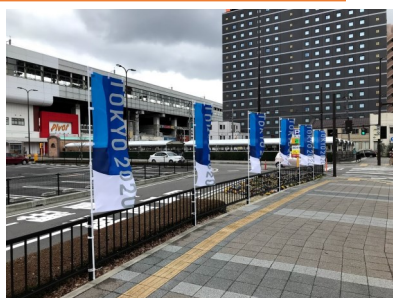
<https://tokyo2020.org/ja/news/news-20180817-02-ja>



紅 (くれない) 藍 (あい) 藤 (ふじ) 松葉 (まつば) 桜 (さくら)

↑あづま球場の会場カラー

福島駅周辺を装飾！



福島駅西口(藍色)



福島駅東口(5色)

福島あづま球場の最寄り駅となる福島駅の東口と西口でオリンピックの装飾している旗の色に違いがあるのはご存知ですか？

City Castの活動場所にもなっている福島駅西口の一部は「ラストマイル」と呼ばれており、会場の最寄り駅から会場へ向かうシャトルバス乗降場までの徒歩区間のことを言います。

「ラストマイル」の装飾は、通常の5色ではなく、競技会場の指定カラーとすることが決められているため、西口だけ装飾が異なります。

【お知らせ】福島県のオススメスポット募集中！

「City Cast News」では、皆さんがボランティア活動を通じて是非オススメしたい福島県内のいちおしのスポットを募集しています！紹介したい観光スポットやインスタ映えするスポットなど、お気に入りの場所を是非教えてください！

ご応募いただいたスポットは、「City Cast News」で他のボランティアの方にご紹介させていただく予定です！

ご応募の際には、氏名、オススメしたいスポットの名前、オススメのポイント(内容)、スポットの写真(可能な限り)を、以下のメールアドレスまでご送信ください。応募後に、県オリンピック・パラリンピック推進室よりご連絡することがありますので、あらかじめご了承ください。たくさんのご応募お待ちしております！ 送信先：f-volunteer@pref.fukushima.lg.jp



(例) 場所：あづま球場の並木道
ポイント：春には、桜と東京2020大会の装飾カラーの色合いがきれいで、毎日の散歩コースです！

担当者のつぶやき

東京2020大会が延期となっておよそ3ヶ月が経過しましたね。延期が突然決定して、皆さんも困惑したかと思います。私も延期が決定したときには、これからどうなるんだろう...と、とても不安でした。今は、大会までおよそ1年、気持ちを切り替えて準備を進めています。

研修がなくても、会う機会がなくても皆さんが福島県の「顔」となる「City Cast」であることには変わりません！また、大会に向けて一丸となっていきたいと思います！

追伸 励みになりますので、City Cast Newsのご感想などお待ちしております！